

(専門分野)

授業科目	母性看護学概論	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.母性看護の概念を理解する。 2.母性に関する法律について理解する。 3.人間の性と生殖について理解する。 4.ライフサイクル各期における女性の健康について理解する。				時間数
					30
					学年
					1
					時期 第2学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1～2	母性看護の概念	1.母性とは 1) 母性の特性 2) 母性・父性・育児性 2.母子関係 1)母子関係に関する理論 2)母親役割に関する理論 3.家族の発達、機能 1)家族の機能 2)家族関係の変化と発達課題 4.ヘルスプロモーション 1)母性看護の意義 2)エンパワーメント 3)ウイメンズヘルス		講義	教員
3	人間の性と生殖	1.性の分化と発達 2. セクシュアリティ 1)人間の性 (セックス・ジェンダー・セクシュアリティ) 2)性の多様性、性的マイノリティ 3.リプロダクティブヘルス/ライツ 1)リプロダクティブヘルス 2)リプロダクティブライツ 4.リプロダクティブヘルスケア		講義	
4～5	母性看護における倫理	1.母性看護と倫理 1)権利と擁護 2)自己決定と尊重 3)プライバシーの保護 2.生殖補助医療の進歩と倫理的課題 1)生殖補助医療・不妊治療 2)出生前診断 3)人工妊娠中絶		講義 演習	

6～8	母性保健の動向	<ol style="list-style-type: none"> 我が国の母性看護の変遷 <ol style="list-style-type: none"> 母子を取り巻く社会の変化 母性看護の変遷 母子保健統計からみた動向 母性看護の現状 <ol style="list-style-type: none"> 周産期医療システムと母子保健施策 母性看護の場と職種 	講義 演習	教員	
	母性看護と法	<ol style="list-style-type: none"> 母性を保護する法律と制度 <ol style="list-style-type: none"> 母子保健に関する法律 女性の就労に関する法律 出生時の届け出に関する法律 地域における子育て支援 <ol style="list-style-type: none"> 少子化の現状 少子化対策・子育て支援の経緯 妊娠・出産・子育てに関連した経済的支援 			
9～10	女性のライフサイクル各期の健康課題と援助	<ol style="list-style-type: none"> 形態・機能の変化 <ol style="list-style-type: none"> 第2次性徴の発現と性周期 加齢に伴う変化 ライフサイクル各期の特徴と健康課題 <ol style="list-style-type: none"> 思春期 <ol style="list-style-type: none"> 月経異常 (2)性感染症 成熟期 <ol style="list-style-type: none"> 月経困難症 エストロゲン依存性疾患 更年期・老年期 <ol style="list-style-type: none"> 更年期障害 尿失禁・子宮脱 	講義		
11～12	女性のライフサイクル各期の健康課題と援助	<ol style="list-style-type: none"> ライフサイクル各期の保健指導 <ol style="list-style-type: none"> 思春期の対象への援助 成熟期の対象への援助 更年期・老年期の対象への援助 	演習		
13～14	リプロダクティブヘルスケア	<ol style="list-style-type: none"> 受胎調節と家族計画 不妊症と看護 人工妊娠中絶と看護 性暴力を受けた女性への看護 災害と女性 	講義		
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 母性看護学[1]母性看護学概論 国民衛生の動向		